

# 清流の国ぎふ防災・減災センター 平成 27 年度事業実績報告書

本センターは、平成 27 年 4 月 1 日に災害対応を行う岐阜県と、高度教育機能・研究機能を持つ岐阜大学が共同して設置したもので、岐阜県の地域防災力の強化を図るため、県内の自然環境・社会情勢を踏まえた防災・減災にかかる実践的な人材育成・普及啓発、技術支援及び調査研究を行い、地域防災力の強化を支援しています。

平成 27 年度における人材育成・普及啓発事業については、設立記念シンポジウム、東海地域連携防災減災シンポジウム等のイベントや新聞企画記事等により、広く県民に対し防災・減災意識の醸成を図るとともに、毎月県下各地で開催している「げんさい楽座」では毎回多くの県民に参加いただき活発な議論が交わされました。また、地域の防災リーダーを育成するための講座開設や災害図上訓練指導者・避難所運営指導者養成講座等開催を通じて地域の防災人材の育成を積極的に図っているほか、学校生徒や住民団体などへ防災講話の講師派遣に協力を行いました。行政関係職員に対しては、市町村長を対象とした災害時記者会見の体験実習や行政一般職員を対象とした危機管理研修、学校教職員を対象とした防災研修など広範にわたる人材育成・普及啓発により岐阜県の地域防災力の強化を図りました。

技術支援については、平成 27 年 9 月に発生した関東・東北豪雨における課題と岐阜県の取組み状況を調査研究し、岐阜県に対し「平成 27 年関東・東北豪雨を踏まえた防災体制の強化に向けた提言」を行ったほか、地域防災ボランティア団体ネットワーク化に向けたコーディネーター支援活動により地域での組織づくりやネットワーク化の促進に貢献することが出来ました。また、自治体、学校、民間企業等からの個別支援要請に基づいて各種助言・指導を行いました。

調査研究については、近年多発している集中豪雨等自然災害リスクの増大など気候変動による影響の多様化・深刻化を受けて、文部科学省の「気候変動適応技術社会実装プログラム（SI-CAT）」の採択を得、岐阜県と連携して今後 5 年間で「近未来の気象災害リスク予想評価技術の開発と人口減少を踏まえた適応策の社会実装」を研究し、岐阜県版気候変動適応計画の策定を目指しています。

## 1 人材育成・普及啓発事業の実施

### (1) シンポジウム・講演会等

#### ① 清流の国ぎふ防災・減災センター設立記念シンポジウム＜主催事業＞

- ・日 時 平成 27 年 6 月 9 日（火） 14：00～16：30
- ・会 場 岐阜大学 講堂
- ・参加者 防災活動団体、学生、自治体職員、一般県民 等 310名
- ・概 要 【基調講演】「地域協働による減災社会構築に向けた今後の展望」  
講師：杉戸真太センター長（理事・副学長）

【パネルディスカッション】「減災社会実現のために私たちができること」

コーディネーター：地域減災研究センター長 能島暢呂 教授  
パネリスト：環境モニタリング部門長 村岡裕由 教授  
減災技術開発部門長 原田守啓 准教授  
減災社会推進部門長 高木朗義 教授  
災害医療部門長 小倉真治 副学長

② 東海地域連携防災・減災シンポジウム<県・センター主催事業>

- ・日時 平成27年10月4日(日) 13:30~16:30
- ・会場 ぎふ清流文化プラザ
- ・参加者 防災活動団体、自治体職員、一般県民 等 300名
- ・概要 【基調講演】「来るべき巨大地震について」

講師：室崎益輝 神戸大学名誉教授

【パネルディスカッション】「南海トラフ巨大地震みんなでつなぐ減災の輪」

コーディネーター：岐阜大学流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授  
パネリスト：静岡大学総合防災センター 岩田孝仁 教授  
東日本大震災支援全国ネットワーク 栗田暢之 代表  
名古屋大学減災連携研究センター 阪本真由美 特任准教授  
岐阜大学工学部 高木朗義 教授  
特定NPO法人みえ防災市民会議 山本康史 議長

- ・共催 東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議、東海圏減災研究コンソーシアム

③ 「げんさい楽座」<主催事業>

専門家と参加者が防災・減災について語り合い、知識を深めるとともに、参加者同士が意見交換を行い交流の場を作る。毎月開催。(事前申し込み不要)

第1回：平成27年8月31日(月) 18:30~20:00 参加者 34名

場所：岐阜大学工学部棟2階21番演習室

テーマ：「地域社会において自助・共助を促す防災方策の有効性検証と他地域展開促進」 講師：高木朗義 教授

グループワーク：防災・減災に関する地域の課題を語り合おう

第2回：平成27年9月28日(月) 18:00~19:30 参加者 25名

場所：岐阜大学アカデミックコア

テーマ：「岐阜県の火山防災対策の取り組み状況」 講師：岐阜県防災課

グループワーク：火山防災について語り合おう

第3回：平成27年10月26日(月) 18:30~20:00 参加者 23名

場所：岐阜大学サテライトキャンパス

テーマ：「常総市水害の現場の状況と自ら参加したボランティア活動についての緊急報告」 講師：岩井慶次コーディネーター

グループワーク：逃げ時マップを用いた災害図上訓練

- 第4回：平成27年11月20日（金）19:00～20:30 参加者18名  
場 所：高山市役所  
テーマ：「地震の揺れを視る！」 能島暢呂 副センター長  
グループワーク：災害から命を守る 風水害逃げ時マップ
- 第5回：平成27年12月21日（月）18:30～20:00 参加者29名  
場 所：岐阜大学サテライトキャンパス  
テーマ：「防災・減災活動に熱心な人が少ない地域における防災力向上」  
講師：東 善朗コーディネーター  
グループワーク：地域で防災に取り組むときの課題とその解決策について
- 第6回：平成28年1月25日（月）19:00～20:30 参加者42名  
場 所：恵那市消防防災センター  
テーマ：「避難行動要支援者対策について」 講師：小山真紀准教授  
グループワーク：〇〇市の地域コミュニティの活性化に向けて、地区防災計画の取組み
- 第7回：平成28年2月29日（月）19:00～20:30 参加者49名  
場 所：大垣市ソフトピアジャパンセンタービル  
テーマ：大垣北地区の防災訓練について 講師：西田重成コーディネーター  
グループワーク：災害時の安否確認方法について
- 第8回：平成28年3月28日（月）18:30～20:00 参加者35名  
場 所：岐阜大学サテライトキャンパス  
テーマ：「新しい防災ゲーム」を活用した地域防災活動  
講師：高齢者住まいの研究会（名古屋芸術大学）  
グループワーク：「防災ゲーム」活用方法 活用の機会

④ 岐阜県気象・防災セミナー（共催事業）

- ・主 催 岐阜県、岐阜地方気象台、NHK 岐阜放送局
- ・日 時 平成27年5月31日（日）13:30～16:30
- ・会 場 大垣市情報工房スィンクホール
- ・概 要 ◎岐阜県気象・防災セミナー「防災情報の活用と避難行動について」  
コーディネーター：高木朗義 教授  
パネリスト：NHK名古屋放送局気象キャスター寺尾直樹 氏  
岐阜地方気象台 林 久高 次長  
岐阜県危機管理部防災課長  
◎寺尾直樹キャスターによる講座「岐阜県に大雨をもたらす気象条件とは」

⑤ トップフォーラム（共催事業）

- ・主 催 岐阜県
- ・日 時 平成27年11月9日（月）13:30～16:30
- ・場 所 グランヴェール岐山
- ・対 象 県内市町村長 等

- ・概 要 【基調講演】 「災害の対応事例と教訓」  
講師：兵庫県元副知事・兵庫県初代防災監 齋藤 富雄 氏
- 【演 習】 「模擬記者会見」  
講師：内閣府「防災スペシャリスト養成研修」講師  
岸本文利 氏 （株式会社毎日放送 広報部長）  
人と防災未来センター 宇田川真之 研究主幹

⑥ 東日本大震災5年の「いま」、地震防災を考える<県・センター主催事業>

- ・場 所 岐阜県図書館
- 地震防災企画展 平成28年3月1日（火）～13日（日）  
パネル展示、備蓄品等展示
- 地震防災セミナー 平成28年3月3日（木） 13：30～15：40
  - セミナー1 「大地震に備える」  
講師：杉戸真太センター長
  - セミナー2 「被災地の現状と今後の防災ネットワークづくり」  
講師：栗田暢之 コーディネーター  
(東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人)
  - セミナー3 「被災地の復旧・復興事業の現状について」  
講師：岐阜県都市建築部建築指導課 中野 要 技術主査

⑦ 新庁舎とまちづくり各務原市防災講演会（協力事業）

- ・主 催 各務原市
- ・日 時 平成27年10月6日（火） 各務原市民会館文化ホール
- ・対 象 各務原市民
- ・講 師 杉戸真太 センター長
- ・内 容 「差し迫る南海トラフの巨大地震」～各務原市民の自助・共助による減災は可能か～

⑧ 「震災記念堂」記念事業（協力事業）

- ・主 催 濃尾震災記念堂保存機構
- ・日 時 平成27年10月28日（水） 震災記念堂（岐阜市若宮町）
- ・対 象 一般県民
- ・講 演 「濃尾地震に学ぶこと」 講師：能島暢呂 副センター長

⑨ 防災講演会（協力事業）

- ・主 催 瑞浪市
- ・日 時 平成27年11月28日（土）
- ・対 象 一般市民
- ・講 演 「地域防災の考え方・進め方」 講師：高木朗義 教授

⑩ 放送大学岐阜学習センター公開講演会（協力事業）

- ・主 催 放送大学岐阜学習センター
- ・日 時 平成27年12月12日（土）
- ・対 象 一般県民
- ・テーマ 岐阜県の地震環境を理解する  
～迫りくる南海トラフ巨大地震による被害をどこまで防げるのか～  
講師 杉戸真太 センター長

⑪ 岐阜県火山防災フォーラム（後援事業）

- ・主 催 岐阜県
- ・日 時 平成27年9月25日（金） 高山市民文化会館
- ・対 象 一般市民
- ・概 要 【基調講演】「岐阜県の火山について」名古屋大学 山岡耕春 教授  
「山に私が学んだもの」 医師・登山家 今井通子  
【パネルディスカッション】「火山と共生する地域づくり」  
山中漠（前・北海道壮警町長）名波義昭（内閣府参事官）  
国島芳明（高山市長） 河合孝憲（県危機管理部長）

⑫ 第5回インフラマネジメント講演会（後援事業）

- ・主 催 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター  
岐阜大学工学部社会基盤工学科
- ・日 時 平成27年10月26日（月） 岐阜大学工学部教室
- ・対 象 岐阜大学学生、一般市民
- ・講 師 地域減災研究センター兼任教員  
沢田和秀教授、出村嘉史准教授、高木朗義教授、倉内文孝教授、大橋慶介助教、  
八嶋厚教授、木下幸治准教授、國枝稔教授、大谷具幸准教授 他
- ・概 要 「防災・減災に資する研究開発および社会実装に関する研究紹介」

⑬ 防災シンポジウム in ぎふ2015（後援事業）

- ・主 催 （公益社団）岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
- ・日 時 平成27年11月13日（金）
- ・対 象 一般県民
- ・概 要 【基調講演】世界一受けたい減災教室「自分の身は自分で守る」  
講師 高木朗義 教授  
【協会発表】これまでの歩みと将来層「地図づくりによる減災への挑戦」

⑭ 川辺町防災講演会（後援事業）

- ・主 催 川辺町（後援：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年12月6日（日）
- ・対 象 川辺町民

- ・講師 高木朗義 教授
- ・概要 土砂災害などの自然災害に対して、今私達が出来ること、その心構えを学ぶ。

⑮ 311 県外避難者について考えよう in ぎふ (後援事業)

- ・主催 認定NPO法人レスキューストックヤード
- ・日時 平成28年2月28日(日) ハートフルスクエアG
- ・対象 一般県民
- ・概要 県外避難者の状況を知り、支援の輪を広げる。

⑯ 第6回インフラマネジメント講演会 (後援事業)

- ・主催 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター  
岐阜大学工学部社会基盤工学科
- ・日時 平成28年3月18日(金) 岐阜大学サテライトキャンパス
- ・対象 地域防災リーダー、自治体職員 他
- ・概要 「中津川市神坂地区地域協働型インフラ管理実施報告会」

(2) 研修・講座

<主催事業>

① 災害図上訓練 (DIG) 指導者養成講座 (風水害編)

- ・日時等 第1回:平成27年5月20日(水) 13時~16時 西濃総合庁舎  
第2回:平成27年5月29日(金) 13時~16時 中濃総合庁舎
- ・講師 高木朗義教授
- ・対象者 地域で災害図上訓練を実施しようと考えている方、  
地域の自主防災活動に取り組んでいる方、今後、取り組む意欲がある方
- ・内容 【講義】 風水害の特徴と防災・減災対策  
【演習】 災害図上訓練 (DIG)
  - ・DIGの概要説明、基本図の作成、地域の防災資源の記入
  - ・災害時要援護者の避難支援方法などイメージトレーニング
- ・参加者 第1回:111名、第2回:107名、計218名

② 災害図上訓練 (DIG) 指導者養成講座 (地震編)

- ・日時等 平成28年2月8日(月) 山県市役所 講師:西田重成コーディネーター  
平成28年3月1日(火) 長良川スポーツプラザ  
講師:岩井慶次コーディネーター
- ・対象者 地域で災害図上訓練を実施しようと考えている方、  
地域の自主防災活動に取り組んでいる方、今後、取り組む意欲がある方
- ・内容 【講義】 地震の特徴と防災・減災対策  
【演習】 災害図上訓練 (DIG)
  - ・DIGの概要説明、基本図の作成、地域の防災資源の記入
  - ・災害時要援護者の避難支援方法などイメージトレーニング

- ・参加者 第1回：75名、第2回：54名、計129名

③ 避難所運営指導者養成講座（HUG講座）

- ・日時等 第1回：平成27年7月26日（日）13：00～16：30  
郡上市やまと総合センター 講師：西田重成コーディネーター
- 第2回：平成27年7月30日（木）13：00～16：30  
本巣市本巣すこやかセンター 講師：西田重成コーディネーター
- 第3回：平成27年11月5日（木）13：00～17：00  
垂井町文化会館 講師：西田重成コーディネーター
- 第4回：平成27年11月10日（木）13：30分～17：00  
土岐市文化プラザ 講師：岩井慶次コーディネーター
- 第5回：平成27年12月12日（土）13：00～17：00  
高山市役所 講師：岩井慶次コーディネーター
- ・対象者 避難所の管理責任者、地域の住民に対して避難所の運営方法の指導を行う者
- ・内容 【講義】避難所運営について  
【演習】避難所運営ゲーム(HUG)を用いた避難所運営の図上演習
- ・参加者 第1回：67名、第2回：47名、第3回：34名、第4回：49名、  
第5回：23名、計229名

④ 岐阜県総合防災リーダー育成講座

- ・日時 平成27年9月～11月 のべ4日間
- ・会場 岐阜会場：岐阜大学／高山会場：飛騨・世界生活文化センター
- ・受講者 修了者119名（うち、防災士資格取得試験合格者103名）
- ・内容 座学、グループワーク、実習

岐阜会場(岐阜大学)		高山会場(飛騨・世界生活文化センター)	
第1日目	第2日目	第3日目	第4日目
9月5日(土)	9月26日(土)	10月24日(土)	11月14日(土)
地域科学部校舎 講義：1階 105番教室 演習：2階 地201講義室	全学共通共育棟(B棟)2階 講義：27番 講義室 演習：28番 講義室	全学共通共育棟(B棟)2階 講義：27番 講義室 演習：28番 講義室	講義：工学部棟 1階 100番教室 演習：応用生物科学部棟103講義室
1 限 防災士の役割-1 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士	近年の自然災害に学ぶ 大谷 具幸 岐阜大学工学部准教授	防災士の役割-2 高木 淳一 日本防災士会岐阜県支部防災士	災害復旧と支援制度 佐々木 裕子 愛知医科大学看護学部准教授
2 限 風水害・土砂災害と対策 岐阜県基盤整備部河川課職員 岐阜県基盤整備部砂防課職員	地震のしくみと被害 能島 暢呂 岐阜大学工学部教授	災害医療 深尾 琢 岐阜大学医学部精神病理学 臨床講師	地域の自主防災活動 東 善朗 一般社団法人Do It Yourself 代表理事
3 限 災害をもたらす気象現象 林 久高 気象庁岐阜地方気象台 次長	身近でできる防災対策 野田 日出夫 防災ボランティア岐阜 代表	災害と危機管理 村岡治道 工学部附属インフラマネジメント技術研究 センター特任准教授	災害とボランティア活動 栗田 暢之 特定非営利活動法人レスキューストック ヤード 代表理事
4 限 被害想定とハザードマップ 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士	普通救命講習 応急手当指導員 岐阜市消防本部岐阜北消防署	避難所運営と仮設住宅の暮らし 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士	ワークショップ (本講座のまとめ)
5 限 防災訓練(DIG) 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士		防災訓練(HUG) 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士	栗田 暢之 特定非営利活動法人レスキューストック ヤード 代表理事
6 限 避難と避難行動 西田 重成 日本防災士会岐阜県支部防災士			16:00～17:00 日本防災士機構による 「防災士資格取得試験」

高山会場(飛騨・世界生活文化センター)

	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目
	9月12日(土)	10月18日(日)	11月7日(土)	11月21日(土)
	食遊館(会議棟) 地下1階 大会議室	食遊館(会議棟) 地下1階 大会議室	食遊館(会議棟) 地下1階 大会議室	食遊館(会議棟) 地下1階 大会議室
1 限	防災士の役割-1 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長	近年の自然災害に学ぶ 小嶋 智 岐阜大学工学部教授	災害と危機管理 村岡治道 工学部附属インフラマネジメント技術研究 センター特任准教授	災害復旧と支援制度 【依頼中】 三浦 浩史 社会福祉法人白寿会 在宅部ディレクター
2 限	風水害・土砂災害と対策 岐阜県基盤整備部河川課職員 岐阜県高山土木事務所職員	地震のしくみと被害 能島 暢呂 岐阜大学工学部教授	災害医療 日本赤十字社 ころのケア指導員 (高山赤十字病院看護士)	地域の自主防災活動 東 善朝 一般社団法人Do It Yourself 代表理事
3 限	災害をもたらす気象現象 林 久高 気象庁岐阜地方気象台 次長	身近でできる防災対策 野田 日出夫 防災ボランティア岐阜 代表	防災士の役割-2 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長	災害とボランティア活動 栗田 暢之 特定非営利活動法人レスキューストック ヤード 代表理事
4 限	被害想定とハザードマップ 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長	普通救命講習 応急手当指導員 高山市消防本部高山消防署 下呂市消防本部下呂消防署 飛騨市消防本部飛騨消防署	避難所運営と仮設住宅の暮らし 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長	ワークショップ (本講座のまとめ) 栗田 暢之 特定非営利活動法人レスキューストック ヤード 代表理事
5 限	防災訓練(DIG) 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長		防災訓練(HUG) 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長	16:00~17:00 日本防災士機構による 「防災士資格取得試験」
6 限	避難と避難行動 岩井 慶次 地域防災ネット中部 会長			

⑤ 防災人材の育成・連携に関する研修会

- ・日時等 平成28年2月3日(水) 13:30~16:00 岐阜大学
- ・対象者 市町村防災担当職員・市町村社会福祉協議会職員
- ・内容 第一部：防災人材の育成について  
「岐阜県における防災・減災のための人材育成とネットワーク化」  
講師：高木朗義 教授  
第二部：自主防災活動について  
①テーマ 災害とボランティア活動  
「多様な主体が協働する災害に強い地域づくり」  
講師：栗田暢之コーディネーター  
②テーマ 県内の自主防災活動団体の連携について  
「岐阜県美濃東部防災力強化ネットワーク会議を例に」  
講師：岩井慶次コーディネーター

<共催、協力事業>

① 市町村担当職員研修・災害別講座

- ・名称 火山防災行政担当者セミナー
- ・主催 岐阜県(共催：清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日時 平成27年5月14日(木) 13:00~16:10
- ・会場 高山市民文化会館
- ・概要 【講義】「火山防災における行政機関の対応」  
「火山防災における研究機関と行政機関の連携」  
【座談会】「御嶽山火山を踏まえた市町村の対応」

② 市町村職員向け研修

- ・主 催 神戸町（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年9月6日（日）
- ・講 師 工学部 村岡治道特任准教授
- ・概 要 講義（災害対応にあたる自治体職員の心構え）・D I G

③ 市町村職員向け研修

- ・主 催 市町村研修センター（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年11月10日（火）
- ・講 師 工学部 村岡治道特任准教授 名古屋大学 阪本真由美特任准教授
- ・対 象 県内市町村職員
- ・概 要 講義（災害対応実務講座）

④ 防災担当職員研修

- ・名 称 内閣府地域別総合防災研修
- ・主 催 内閣府（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年12月15日（火）・16日（水）
- ・対 象 国、自治体職員
- ・概 要 講座・ワークショップ

⑤ 自治体職員向け研修

- ・名 称 部局等連携研修
- ・主 催 県（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成28年1月6日（水）
- ・対 象 県職員、市町村職員
- ・概 要 講義「災害時に生活と事業を継続していくために必要なこと」  
講師 小山真紀准教授

⑥ 教員向け防災講座（防災教室講習会）

- ・主 催 岐阜県教育委員会（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年5月～6月 県内5会場
- ・講 師 高木朗義教授、工学部村岡治道特任准教授
- ・対 象 公立小・中・高校及び特別支援学校の教頭 市町村教委の担当者
- ・概 要 学校の防災体制及び防災教育の進め方について講義

⑦ 教職員向け研修

- ・主 催 羽島郡夏季研修講座（出前講座）
- ・日 時 平成27年8月3日（月） 笠松中央公民館
- ・講 師 事務局 高橋広昭
- ・対 象 教員、学校事務職員

- ・概要 避難所運営における学校の役割について

⑧ 教職員向け研修

- ・主催 不破郡教育研究会事務職員部会（出前講座）
- ・日時 平成27年8月4日（火） 関ヶ原町ふれあいセンター
- ・講師 事務局 高橋広昭
- ・対象 学校事務職員
- ・概要 学校の防災について

⑨ 教職員向け研修

- ・主催 不破郡教育研究会総合学習研究部会（出前講座）
- ・日時 平成27年8月4日（火） 垂井町立表佐小学校
- ・講師 事務局 高橋広昭
- ・対象 教職員
- ・概要 災害図上訓練（DIG）

⑩ 教職員向け校内研修

- ・主催 美濃中学校（共催：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日時 平成27年8月21日（金） 美濃中学校
- ・講師 小山真紀准教授、東 善朗コーディネーター、事務局 高橋広昭
- ・対象 教職員
- ・概要 講義（学校の防災対策、現実的避難訓練等）

⑪ 学校生徒に対する防災教育

- ・主催 中津川市立坂本中学校（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日時 平成27年10月22日（木）、23日（金）
- ・講師 高木朗義 教授
- ・対象 1年生生徒
- ・概要 防災キャンプ

⑫ 学校生徒に対する防災教育

- ・主催 岐阜聖徳学園高等学校（出前講座）
- ・日時 平成27年7月3日（金） 岐阜聖徳学園高等学校
- ・講師 事務局 高橋広昭
- ・概要 講義（災害から命を守るために）

⑬ 学校生徒に対する防災教育

- ・主催 岐阜聖徳学園高等学校（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日時 平成27年9月4日（火） 岐阜聖徳学園高等学校
- ・講師 西田重成コーディネーター

- ・対 象 特進コース 生徒 32名
- ・概 要 避難所運営ゲーム (HUG)

⑭ 学校生徒に対する防災教育

- ・主 催 岐阜聖徳学園高等学校 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成27年9月11日 (金) 岐阜聖徳学園高等学校
- ・講 師 西田重成コーディネーター
- ・対 象 特進コース 生徒 32名
- ・概 要 災害図上訓練 (DIG)

⑮ 学校生徒に対する防災教育

- ・主 催 県立多治見高等学校 (出前講座)
- ・日 時 平成27年12月9日 (水)
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・対 象 1・2年生徒 72名
- ・概 要 防災講座

⑯ 高校生防災リーダー養成夏季研修

- ・主 催 岐阜県教育委員会 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成27年8月5日 (水) ハートフルスクエアG
- ・講 師 高木朗義教授  
岩井慶次コーディネーター、西田重成コーディネーター、  
東 善朗コーディネーター  
工学部 村岡治道特任准教授  
野田日出夫 氏
- ・対 象 県立高等学校等30校の生徒及び引率者
- ・概 要 講義、演習、体験的実習

⑰ 高校生防災リーダー発表会

- ・主 催 県教育委員会学校安全課 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成27年12月25日 (金) ハートフルスクエアG
- ・講 師 高木朗義教授  
岩井慶次コーディネーター、西田重成コーディネーター、  
東 善朗コーディネーター  
工学部 村岡治道特任准教授
- ・対 象 夏季研修会参加校2年生及び引率者
- ・概 要 グループ内意見交換発表会、グループ代表校発表会

⑱ 大学生向け防災講座

- ・名 称 防災女子café 「備えよう、できることから」
- ・主 催 岐阜大学学生保安消防隊（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年7月1日（水）～3日（金） 岐阜大学内
- ・対 象 岐阜大学女子学生、教職員等
- ・概 要 ひとり暮らしの防災対策、保存食 等

⑲ 業種別防災講座

- ・名 称 社会福祉協議会職員「防災士」養成講座
- ・主 催 岐阜県社会福祉協議会（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年7月～8月 岐阜市内
- ・講 師 高木朗義教授、西田重成コーディネーター、岩井慶次コーディネーター、事務局 高橋広昭
- ・対 象 市町村社会福祉協議会職員、地域における防災リーダー等
- ・概 要 講義、演習 等

⑳ 業種別防災講座

- ・名 称 岐阜市消防協会防災研修会
- ・主 催 岐阜市消防協会（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年9月12日（土） 岐阜市内
- ・講 師 小山真紀准教授
- ・対 象 岐阜市消防団、女性防火クラブ
- ・概 要 防災講話

㉑ 業種別防災講座

- ・名 称 中日新聞販売店防災研修
- ・主 催 中日新聞岐阜支社（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年10月19日（月） 各務原市内
- ・講 師 高木朗義教授
- ・対 象 中日新聞販売店 50名
- ・概 要 講演

㉒ 業種別防災講座

- ・名 称 国立大学附属病院中部ブロック災害対策相互訪問事業
- ・主 催 岐阜大学医学部附属病院（協力：清流の国ぎふ 防災・減災センター）
- ・日 時 平成27年11月30日（月）
- ・対 象 中部ブロック国立大学附属病院医師、看護婦等
- ・講 師 能島暢呂副センター長、小山真紀准教授
- ・概 要 防災講演

⑳ 業種別防災講座

- ・名 称 第7回岐阜Emergo Train System (岐阜県災害医療連携促進事業費補助事業)
- ・主 催 岐阜大学附属病院 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年1月11日 (月・祝) 岐阜大学医学部記念会館
- ・講 師 小倉真治教授、豊田 泉臨床教授、中田康城客員臨床教授
- ・対 象 救急隊員等医療従事者
- ・概 要 講義、演習 等

㉑ 業種別防災講座

- ・名 称 名古屋大学高度防災工学センターシンポジウム
- ・主 催 名古屋大学 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年1月28日 (木)
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・対 象 防災研究者ほか 120名
- ・概 要 講演「ライフラインの震災対策と被害・復旧予測」

㉒ 業種別防災講座

- ・名 称 商工会議所議員懇話会
- ・主 催 岐阜商工会議所 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年2月1日 (月)
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・対 象 商工会議所役員・議員 85名
- ・概 要 講演「来るべき地震に備えるために」

㉓ 業種別防災講座

- ・名 称 赤十字奉仕団リーダーシップ研修会
- ・主 催 日本赤十字社岐阜県支部 (協力: 清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年2月4日 (木)
- ・講 師 西田重成コーディネーター
- ・対 象 赤十字奉仕団員 30名
- ・概 要 災害図上訓練「DIG で学ぶ水害と避難」

㉔ 業種別防災講座

- ・名 称 J R 岐阜駅周辺施設防災講習会
- ・主 催 J R 岐阜駅周辺施設連携促進協議会 (協力: 清流の国ぎふ防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年2月10日 (水)
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・対 象 J R 岐阜駅周辺施設管理者及び入居店舗店員 40名
- ・概 要 【テーマ】・地震の発生危険度と揺れの危険度について  
・駅周辺の脆弱性・危険性について

- ・災害発生時の短期的対応について
- ・被災後の長期的対応について

⑳ 業種別防災講座

- ・名 称 平成27年度地域リーダー幹部研修会
- ・主 催 (一財)岐阜県地域女性団体協議会(協力:清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年3月2日(水)
- ・講 師 西田重成 コーディネーター
- ・対 象 地域の女性リーダー 50名
- ・概 要 ワークショップ「避難所運営の仕方」

㉑ 住民向け防災講話

- ・主 催 岐阜市本荘自治会(協力:清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成27年10月4日(日)
- ・対 象 地域住民
- ・講 師 工学部 村岡治道特任准教授
- ・概 要 講話(防災訓練における講話)

㉒ 住民向け防災講話

- ・主 催 安八町牧区長会(協力:清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成27年12月20日(日)
- ・対 象 区長、防災隊員、消防団員、女性防火クラブ 等 70名
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・概 要 地域防災に関する講習会

㉓ 住民向け防災講座

- ・主 催 市町村(協力:清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・開催日等

(開催日)	(主催者)	(講師)
平成27年 6月 7日(日)	羽島市	能島暢呂副センター長
平成27年 7月 4日(土)	土岐市	能島暢呂副センター長
平成27年 7月26日(日)	海津市	能島暢呂副センター長
平成27年 8月30日(日)	御嵩町	能島暢呂副センター長
平成27年 9月20日(日)	川辺町	能島暢呂副センター長
平成27年10月24日(土)	瑞浪市	能島暢呂副センター長
平成27年11月15日(日)	八百津町	能島暢呂副センター長
平成27年11月22日(日)	恵那市	能島暢呂副センター長
平成27年11月22日(日)	中津川市	能島暢呂副センター長
平成27年11月23日(月・祝)	可児市	能島暢呂副センター長
平成27年11月28日(土)	瑞浪市	小山真紀准教授
平成27年12月 6日(日)	恵那市	高木朗義教授
平成28年 1月17日(日)	恵那市	深尾琢臨床講師

③② 住民向け防災講座

- ・名 称 311・県外避難者について考えよう in ぎふ
- ・主 催 認定NPO法人レスキューストックヤード  
(後援：清流の国ぎふ 防災・減災センター)
- ・日 時 平成28年2月28日(日)
- ・会 場 ハートフルスクエアG
- ・概 要 避難者の現状を伝え理解者を増やすとともに、県内および県外団体とのお互いの活動の参考にしたり、協力・相談し合える関係性をつくり、岐阜県に来られた避難者が孤立することなく安心して生活をおくるため、息長く続けられる「岐阜でできる・岐阜の特色を活かした」支援体制の検討を行う。

③③ 岐阜県危機管理部職員研修(共催)

- ・主 催 岐阜県危機管理部
- ・日 時 平成27年5月22日(金)
- ・講 師 工学部 村岡治道特任准教授
- ・概 要 家庭内DIG(我が家の家具チェック)、被災時の心構えと行動、地震に対する10の備え、その時10のポイント 等

③④ 岐阜県部局連携研修(県事業への協力)(再掲)

- ・主 催 岐阜県職員研修所
- ・日 時 平成28年1月6日(水)
- ・講 師 小山真紀准教授
- ・概 要 講演「災害時に生活と事業を継続していくために必要なこと」

③⑤ 独立行政法人国際協力機構(JICA)青年研修「アフリカ/地方行政」

- ・主 催 岐阜大学
- ・日 時 平成27年10月26日(月)
- ・対 象 海外青年
- ・講 師 能島暢呂副センター長
- ・概 要 「防災・減災等に関わる官学連携事業等講義及び校内視察」  
能島教授テーマ：「災害全般、地震防災、岐阜県との連携等」

③⑥ 東海地区防災ワールドカフェ(JCI事業への参加)

- ・主 催 (公益社団)日本青年会議所東海地区協議会 地域愛溢れるつながり確立委員会
- ・日 時 平成27年10月31日(土)
- ・概 要 協働型防災ネットワーク構築のための各団体との意見交換とシェアリング
- ・参加者 小山真紀 准教授

### (3) 情報発信【広報】

- ① 岐阜新聞「備えて命を守るプロジェクト」特集紙面 掲載
  - 4月 杉戸真太センター長 「専門知識集約 人材育成に力」
  - 5月 高木朗義教授 「楽しい防災 DIG普及を」
  - 6月 村岡裕由教授 「観測データを役立つ情報に」
  - 7月 原田守啓准教授「こまめに情報 避難判断支援」  
小山真紀准教授「台風接近「タイムライン」構築」
  - 10月 杉戸真太センター長 「県地震防災の日特集 地域防災力の強化を」
  - 11月 能島暢呂副センター長 「助け合いへ人材育成地域防災力を底上げ」
  - 12月 岩井慶次コーディネーター 「まちの防災は人づくりから」
  - 1月 西田重成コーディネーター 「避難所の運営 ゲームで啓発」
  - 3月 栗田暢之コーディネーター 「防災ボランティア」
  
- ② 岐阜新聞「高校生ダイアリー」 ミナモの教えて防災・減災コーナー
  - 夏号 原田守啓准教授 「水の事故に備えよう」
  - 秋号 高木朗義教授 「秋の台風に備えよう」
  - 冬号 豊田泉臨床教授 「やけどの対処法は？」
  - 春号 津田智准教授 「大津波がおそった海岸はどうなっているの？」
  
- ③ 岐阜新聞「マナビのトビラ」 ミナモの教えて防災・減災コーナー
  - 夏号 原田守啓准教授 「川には自然がいっぱい」
  - 冬号 豊田泉臨床教授 「冬場に多くなるやけどに注意しよう」
  - 春号 津田智准教授 「被災地の復興とともに、植物の再生も始まっています。」
  
- ④ 日本経済新聞特集記事「大学 学ぶ～磨く～育てる 知の明日を築く」への掲載  
能島暢呂副センター長「防災教育、行政と連携」
  
- ⑤ 清流の国ぎふ 防災・減災センターホームページ開設
  
- ⑥ 清流の国ぎふ 防災・減災センターFacebook 開設
  
- ⑦ 清流の国ぎふ 防災・減災センターTwitter 開設
  
- ⑧ ぎふチャン・ラジオ
  - ・平成27年10月9日（金）18：45～19：00放送  
杉戸真太センター長「明日への備え・震災の記憶と対策」
  - ・平成27年11月20日（金）18：45～19：00放送  
岩井慶次コーディネーター

- ・平成27年3月24日（木）18：45～19：00放送  
杉戸真太センター長「明日への備え・震災の記憶と対策」
- ⑨ ぎふチャン・テレビ Station！（ステーション）  
平成27年3月9日（水）18：15～19：00放送  
防災・減災行動支援アプリ「減災教室」
- ⑩ NHK総合テレビ ほっとイブニングぎふ  
平成27年3月9日（水）18：30～19：00放送  
震災5年シリーズ『「防災士」なっではみたものの・・・』
- ⑪ 平成27年度自然災害科学中部地区研究集会  
平成27年3月5日（土） 静岡大学防災総合センター
  - ・「岐阜県恵那市における土砂災害から犠牲者ゼロを目指したワークショップ」  
岩井慶次コーディネーター
  - ・「岐阜県における防災・減災のための人材育成とネットワーク化」  
高木朗義教授、小山真紀准教授、能島暢呂副センター長 ほか
  - ・「岐阜大学の学生の防災力に関するアンケート調査」  
小山真紀准教授、能島暢呂副センター長
- ⑫ 岐阜大学フェア出展  
平成27年10月30日（土）・31日（日）  
パネル展示及び説明

## 2 技術支援

### （1） 平成27年関東・東北豪雨を踏まえた防災体制の強化に向けた提言

関東・東北豪雨における課題と岐阜県の取組み状況を調査研究し、岐阜県の防災体制の強化に向けた提言を行った。

#### 【概要】

- I 平成27年9月関東・東北豪雨の概要
- II 関東・東北豪雨で明らかになった課題と今後の豪雨防災対策
  - 1 河川管理に関する課題と対応
    - （1）現在の整備レベルを超える洪水への対応
    - （2）水防体制の確保
    - （3）氾濫危険性の調査と周知
  - 2 行政の防災・危機管理体制に関する課題と対応
    - （1）避難勧告等の適切な発令と住民の速やかな避難
    - （2）避難先の確保
    - （3）非常時の体制整備

## (2) 地域防災ボランティア団体ネットワーク化支援

- ① 平成27年9月16日(水) 美濃東部防災力強化ネットワーク委員会  
内容: 可児市防災の会活動内容と関係団体連携等について助言・指導  
(東 善朗 コーディネーター 対応)
- ② 平成27年12月15日(火) (仮称)川辺町防災リーダー会  
内容: 川辺町防災リーダー会の立ち上げについて助言・指導  
(岩井慶次 コーディネーター 対応)
- ③ 平成28年2月27日(土) (仮称)川辺町防災リーダー会  
内容: 川辺町防災リーダー会総会における助言・指導  
(岩井慶次 コーディネーター 対応)
- ④ 平成28年3月3日(木) (仮称)御嵩町防災リーダー会  
内容: 川辺町防災リーダー会の立ち上げについて助言・指導  
(岩井慶次 コーディネーター 対応)
- ⑤ 平成28年3月10日(木) (仮称)御嵩町防災リーダー会  
内容: 川辺町防災リーダー会総会における助言・指導  
(岩井慶次 コーディネーター 対応)

## (3) その他技術支援

- ① 平成27年4月23日 岐阜市環境事業部(久世益充准教授)  
内容「岐阜市内の既設・新設ゴミ処理施設の地震時の安全性について」
- ② 平成27年6月 3日 中部電力(杉戸真太センター長、久世益充准教授)  
内容「南海トラフ巨大地震による既存構造物の応答挙動ならびに耐震性検討のための入力地震動算定」
- ③ 平成27年6月30日 岐阜県水道企業課、中津川浄水場(能島暢呂副センター長)  
内容「県営水道の既設送水管の耐震化について」
- ④ 平成27年11月11日 ㈱葵エンジニアリング(杉戸真太センター長、久世益充准教授)  
内容「明治用水路の特定構造物の想定地震による耐震性検討」
- ⑤ 平成27年11月16日 若鈴コンサルタンツ㈱(杉戸センター長、久世益充准教授)  
内容「明治用水路の特定構造物の想定地震による耐震性検討」

- ⑥ 平成27年11月17日 岐阜県東部広域水道事務所（能島暢呂副センター長）  
内容「県営水道の既設送水管の耐震化について現地指導」
- ⑦ 平成27年12月1日 岐阜市立岩野田小学校（小山真紀准教授ほか）  
内容「地域と連携した学校防災について」
- ⑧ 平成27年12月9日 レスキューストックヤード（小山真紀准教授）  
内容「311・県外避難者について考えよう in ぎふ開催内容等への助言」
- ⑨ 平成27年12月15日 東長良中学校（小山真紀准教授）  
内容「学校内の防災教室の展示や活用方法への助言」
- ⑩ 平成28年1月15日・2月17日・3月14日 レスキューストックヤード（小山真紀准教授）  
内容「311・県外避難者について考えよう in ぎふ開催内容等への助言」

### 3 調査研究

#### （1）県と大学が連携した減災社会実現に向けた調査研究の実施

・平成27年11月4日 文部科学省気候変動適応技術社会実装プログラム（SI-CAT）が研究採択

【概要】 近未来の気象災害リスク予想評価技術の開発と人口減少を踏まえた適応策の社会実装

- ① 主に水害及び土砂災害のリスクについて、気候変動・人口減少を背景とした適応シナリオ検討との親和性が高い予測評価モデルを構築し、岐阜県に適用して気候変動適応計画策定の検討に資する技術開発を実施
  - (1) 適応シナリオ比較検討が容易な洪水氾濫予測モデルの開発
  - (2) 土砂災害警戒区域の災害発生確率評価手法の開発
  - (3) 地域の実態を踏まえた適応策の検討
- ② 研究期間 平成27年度～平成31年度
- ③ 全体事業費（予定金額）31,130千円
- ④ 実施体制（岐阜大学と岐阜県との協力体制）
  - ・岐阜大学 地域減災研究センター（清流の国ぎふ 防災・減災センター）
  - ・岐阜県 危機管理部防災課、環境生活部環境管理課、その他関係部局
- ⑤ 「地球温暖化対策実行計画懇談会及び庁内連絡会議」により県計画の見直し
- ⑥ 最終年度に成果とりまとめとシンポジウムの開催、気候変動適応計画を策定

